

令和2年度

長崎県公立学校若手教職員研修

(特別支援学校) 実施細目



長崎県教育委員会

目 次

1	目的	-----	1
2	研修の概要	-----	1
3	各研修の内容等	-----	2
	【2年目研修】	-----	2
	（1）センター研修		
	① 全体研修		
	② 選択研修		
	（2）校内研修		
	○ 授業研修		
	【3年目研修】	-----	3
	（1）センター研修		
	○ 全体研修		
	（2）社会体験研修		
	（3）校内研修		
	○ 授業研修		
	【4年目研修】	-----	4
	（1）センター研修		
	① 全体研修		
	② 選択研修		
	（2）校内研修		
	○ 授業研修		
	【5年目研修】	-----	5
	（1）センター研修		
	① 全体研修		
	② 選択研修		
	（2）校内研修		
	○ 授業研修		
	（3）メンター研修		
4	経年研修受講調査（若手研）	-----	6
5	選択研修の受講変更	-----	6
6	評価	-----	6
7	欠席・遅刻	-----	7
8	年度途中における休職・復帰・復職等	-----	7
○ 別紙			
1	若手教職員研修 選択研修 講座一覧＜2年目研修＞	-----	8, 9
2	若手教職員研修 選択研修 講座一覧＜4年目研修＞	-----	10
3	若手教職員研修 選択研修 講座一覧＜5年目研修＞	-----	11
4	様式1 記入例	-----	12
○ 令和2年度 長崎県公立学校若手教職員研修（特別支援学校）様式集			----- 巻末

1 目的

長崎県公立学校若手教職員研修（特別支援学校）（以下、「若手教職員研修」という。）は、県立特別支援学校、県教育庁及びこれに準ずる部署（以下、「学校等」という。）に勤務する教職経験2年目から5年目の教職員に対して、現職研修の一環として研修を実施し、実践的指導力や専門的な知識・技能の一層の深化と、使命感、倫理観、社会性等、教職員としての資質の向上を図ることを目的とする。

2 研修の概要

「長崎県 教員等としての資質の向上に関する指標（第1ステージ）」に基づき、以下の表に従って研修を実施する。

			2 年目研修	3 年目研修	4 年目研修	5 年目研修	
センター研修	全体研修	倫理・ サービス		○		○	
		教科等	○	○	○	○	
	選択研修		○ 1 講座		○ 1 講座	○ 1 講座	
社会体験研修				○ 3 日			
校内研修	授業研修	回数	2 回	1 回	1 回	1 回	
		ねらい	担当する教科等に関する知識を高め、指導に生かすことができる。				
		重点項目 (◎:最重要項目)	◎目標設定 ・課題の焦点化 ◎指導・展開 ・教材教具の活用 ・指導内容・方法の選定 ・授業の展開 ○評価・改善 ・評価・改善の視点	◎指導・展開 ・指導内容・方法の選定 ・授業の展開 ・個別の指導計画との関連 ◎評価・改善 ・評価・改善の視点 ・評価・改善の方法	◎指導・展開 ・指導内容・方法の選定 ・教科と自立活動との関連 ・授業の展開 ◎評価・改善 ・評価・改善の視点 ・評価・改善の方法	○指導・展開 ・指導内容・方法の選定 ◎評価・改善 ・評価・改善の視点 ・評価・改善の方法 ◎教育課程 ・教育課程と授業との関連 ・教育課程の編成	
		メンター 研修				○ 通年	

3 各研修の内容等

2 年目研修

(1) センター研修

① 全体研修（2 日）

職種	講座番号	研修講座名	期日
教 諭 等	セ 4 4	県立特別支援学校若手教職員研修 (2 年目・5 年目研修)	7 / 2 1 (火) 7 / 2 2 (水)

* 研修の一部において、5 年目研修受講者（メンター）との合同による研修を実施する。

② 選択研修（1～2 日）

全ての教職員（栄養士を除く）は、県教育センター又は体育保健課が主管する研修講座を 1 講座選択し、受講する。

ア （別紙 1－1、別紙 1－2）から選択する。講座内容は、県教育センターの Web ページにある「令和 2 年度研修講座案内」を参照すること。

イ 受講希望講座の選択に当たっては、所属長の指導の下、受講する教職員の個々の課題に応じて選択する。教諭等においては、所有する教員免許状の教科に係る講座を受講することが望ましい。

ウ 受講希望講座について、**経年研修受講調査（若手研）（様式 1）**において調査を行う。提出については、「4 経年研修受講調査（若手研）」（p. 6）を参照すること。

エ 体育保健課主管の各講座から選択して受講する場合は、対象職種を参照の上、選択する。

オ 次の研修講座は同じ内容であるため、希望する場合はどちらか一方を選択すること。

- └ ・セ 2 4 「小・中・特別支援学校 ICT 研修講座①」
- └ ・セ 8 6 「小・中・特別支援学校 ICT 研修講座②」
- └ ・セ 4 0 「校務 ICT 化のための Excel 基礎研修講座①」
- └ ・セ 9 7 「校務 ICT 化のための Excel 基礎研修講座②」

カ 受講講座は、県教育センターが調整し、所属長へ通知する。改めて県教育センターに受講申込みを行う必要はない。

ただし、体育保健課主管の各講座については、改めて体育保健課へ受講申込みを行うものとする。

キ 受講講座の通知後に、やむを得ない理由で講座を変更する場合は、「5 選択研修の受講変更」（p. 6）を参照し、手続きを行うこと。

(2) 校内研修

○ 授業研修（2 回）

教諭等は、各学校において、研究授業及び授業研究を、原則として年間 2 回実施する。「2 研修の概要」（p. 1）に示す重点項目に沿って教科等の研究授業を行うことが望ましい。

授業研修は、主体的に学習指導案に基づいた授業を公開し、他の教諭等から意見をもらうことにより、指導力向上を図ることを目的としている。この目的を達成するため、学習指導案の様式や内容の検討、授業参観の方法、授業研究会については、学校の実情に応じて工夫を行う。

3年目研修

(1) センター研修

○ 全体研修（1～2日）

職種	講座番号	研修講座名	期日
教諭等 養護教諭	セ73	県立特別支援学校若手教職員研修 （3年目研修）	10/15（木）
栄養教諭 寄宿舎指導員			10/16（金）
実習助手	セ71	県立高等学校若手教職員研修 （3年目研修）	10/15（木）
教育庁等職員※1			
事務職員 教育庁等職員※2	セ72	教育事務職員研修（3年目研修）	10/15（木）

※1 文化財保護主事・学芸員とする

※2 主任主事・主事とする

(2) 社会体験研修（3日）

「社会体験研修実施要領」を参照すること。

(3) 校内研修

○ 授業研修（1回）

教諭等は、各学校において、研究授業及び授業研究を、原則として年間1回実施する。「2 研修の概要」（p. 1）に示す重点項目に沿って教科等の授業実践を行うことが望ましい。

授業研修は、主体的に学習指導案に基づいた授業を公開し、他の教諭等から意見をもらうことにより、指導力向上を図ることを目的としている。この目的を達成するため、学習指導案の様式や内容の検討、授業参観の方法、授業研究会については、学校の実情に応じて工夫を行う。

4 年目研修

(1) センター研修

① 全体研修（1 日）

職種	講座番号	研修講座名	期日
教諭等	セ 2 8	県立特別支援学校若手教職員研修 (4 年目研修)	6 / 1 6 (火)

② 選択研修（1～2 日）

教諭等は、県教育センターまたは体育保健課が主管する研修講座を 1 講座選択し、受講する。

ア （別紙 2）から選択する。講座内容は、県教育センターの Web ページにある「令和 2 年度研修講座案内」を参照すること。

イ 受講希望講座の選択に当たっては、所属長の指導の下、受講する教職員の個々の課題に応じて選択する。

ウ 受講希望講座について、経年研修受講調査（若手研）（様式 1）において調査を行う。提出については、「4 経年研修受講調査（若手研）」（p. 6）を参照すること。

エ 次の研修講座は同じ内容であるため、希望する場合はどちらか一方を選択すること。

- └ ・セ 2 4 「小・中・特別支援学校 ICT 研修講座①」
- └ ・セ 8 6 「小・中・特別支援学校 ICT 研修講座②」
- └ ・セ 4 0 「校務 ICT 化のための Excel 基礎研修講座①」
- └ ・セ 9 7 「校務 ICT 化のための Excel 基礎研修講座②」

オ 受講講座は、県教育センターが調整し、所属長へ通知する。改めて県教育センターに受講申込みを行う必要はない。

ただし、体育保健課主管の各講座については、改めて体育保健課へ受講申込みを行うものとする。

カ 受講講座の通知後に、やむを得ない理由で講座を変更する場合は、「5 選択研修の受講変更」（p. 6）を参照し、手続きを行うこと。

(2) 校内研修

○ 授業研修（1 回）

教諭等は、各学校において、研究授業及び授業研究を、原則として年間 1 回実施する。「2 研修の概要」（p. 1）に示す重点項目に沿って教科等の授業実践を行うことが望ましい。

授業研修は、主体的に学習指導案に基づいた授業を公開し、他の教諭等から意見をもらうことにより、指導力向上を図ることを目的としている。この目的を達成するため、学習指導案の様式や内容の検討、授業参観の方法、授業研究会については、学校の実情に応じて工夫を行う。

5 年目研修

(1) センター研修

① 全体研修（1～2 日）

職種	講座番号	研修講座名	期日
教 諭 等	セ 4 4	県立特別支援学校若手教職員研修 (2 年目・5 年目研修)	7 / 2 1 (火)
寄宿舎指導員			7 / 2 2 (水)
養 護 教 諭 栄 養 教 諭 教育庁職員※1 実 習 助 手	セ 9 0	県立高等学校若手教職員研修 (2 年目・5 年目研修)	1 1 / 1 7 (火)
事 務 職 員 教育庁等職員※2	セ 9 1	教育事務職員研修 (5 年目研修)	1 1 / 1 7 (火)

* 教諭等に対しては、研修の一部において、2 年目研修受講者（メンティ）との合同によるメンター研修を実施する。

※1 文化財保護主事・学芸員とする

※2 主任主事・主事とする

② 選択研修（1～2 日）

教諭等は、県教育センターが実施する研修講座を1 講座選択し、受講する。

ア (別紙 3) から選択する。講座内容は、県教育センターの Web ページにある「令和 2 年度研修講座案内」を参照すること。

イ 受講希望講座の選択に当たっては、所属長の指導の下、受講する教職員の個々の課題に応じて選択する。

ウ 受講希望講座について、経年研修受講調査（若手研）（様式 1）において調査を行う。提出については、「4 経年研修受講調査（若手研）について」（p. 6）の項目を参照すること。

エ 受講講座は、県教育センターが調整し、所属長へ通知する。改めて県教育センターに受講申込みを行う必要はない。

ただし、体育保健課主管の各講座については、改めて体育保健課へ受講申込みを行うものとする。

オ 受講講座の通知後に、やむを得ない理由で講座を変更する場合は、「5 選択研修の受講変更」（p. 6）の項目を参照し、手続きを行うこと。

(2) 校内研修

○ 授業研修（1 回）

教諭等は、各学校において、研究授業及び授業研究を、原則として年間 1 回実施する。「2 研修の概要」（p. 1）に示す重点項目に沿って教科等の授業実践を行うことが望ましい。

授業研修は、主体的に学習指導案に基づいた授業を公開し、他の教諭等から意見をもらうことにより、指導力向上を図ることを目的としている。この目的を達成するため、学習指導案の様式や内容の検討、授業参観の方法、授業研究会については、学校の実情に応じて工夫を行う。

(3) メンター研修

「メンター研修実施要領」を参照すること。

4 経年研修受講調査（若手研）

学校等は、該当者の有無に関わらず、令和2年度経年研修受講調査（若手研）（様式1）を作成し、県教育センターに提出する。作成に当たっては、別紙（1-1、1-2、2、3）及び、様式1、記入例（別紙4）を参照すること。

文 書 名	令和2年度経年研修受講調査（若手研）（様式1）
提出期限	令和2年4月7日（火）
提 出 先	県教育センター所長
提出方法	電子メールにより提出する 送 信 先：center-kouza@pref.nagasaki.lg.jp（「lg」はエルジー） 件 名：【特支】若手研（経年研修受講調査） ファイル名：経年研修受講調査（所属名）

5 選択研修の受講変更

- （1）受講講座の通知後に、やむを得ない理由で講座を変更する場合は、管理職員が直ちに県教育センターに電話で連絡・相談する。
- （2）管理職員は、変更後の講座を確認した後、受講変更届（様式3）に必要事項を記入し、県教育センターに提出する。
- （3）受講変更届（様式3）の提出をもって、受講講座の決定とする。

文 書 名	令和2年度長崎県公立学校若手教職員研修（特別支援学校）受講変更届（様式3）
提 出 先	県教育センター所長
提出方法	電子メールにより提出する 送 信 先：center-kouza@pref.nagasaki.lg.jp（「lg」はエルジー） 件 名：【特支】若手研（受講変更届） ファイル名：受講変更届（所属名）

6 評価

- （1）全ての職種の教職員（栄養士は除く）は、該当年度の研修が全て終了した後、若手教職員研修（特別支援学校）自己評価票（様式2-1、2-2、2-3、2-4）を作成し、所属長に提出する。
- （2）教諭等、養護教諭及び栄養教諭は、「長崎県 教員等としての資質の向上に関する指標（第1ステージ）」を参考にして、次の4段階で評価する。

段階	評 価 の 目 安
4	若手教職員として、十分満足できる。
3	若手教職員として、おおむね満足できる。
2	若手教職員として、あまり満足できない。
1	若手教職員として、満足できない。

- （3）研修者は、本年度の研修を終えた成果や来年度へ向けた決意等を記入する。
- （4）所属長は、指導及び助言の欄に、研修者の変容やさらに伸ばしてほしい点、今後、力を入れてほしい点等について記入し、研修者へ返却する。

7 欠席・遅刻

- (1) 欠席・遅刻する場合は、管理職員が県教育センターに電話で報告する。
- (2) 県教育センターの Web ページより、研修講座の関係書類（欠席届・遅刻届）をダウンロードして、提出する。
- (3) 欠席・遅刻した講座の代替措置等については、欠席届・遅刻届の提出後に、県教育センターより指示する。

文 書 名	欠席届 / 遅刻届
提 出 先	県教育センター所長
提出方法	電子メールにより提出する 送 信 先 : center-kouza@pref.nagasaki.lg.jp (「lg」はエルジー) 件 名 : 【特支】若手研 (欠席届) / 【特支】若手研 (遅刻届) ファイル名 : 欠席届 (所属名) / 遅刻届 (所属名)

8 年度途中における休職・復帰・復職等

以下の場合は、管理職員が県教育センターに電話で連絡する。

- ・該当する年度の研修を受講できる旨を届け出た者が、年度途中で休職及び育児休業等となった場合
- ・該当する年度の研修が受講できない旨を届け出た者が年度途中で受講可能となった場合

若手教職員研修 選択研修 講座一覧＜ 2 年目研修＞

※ 教諭等においては、所有する教員免許状の教科に係る講座を受講することが望ましい。

【県教育センター講座】

講座 番号	研 修 講 座 名	期日	職 種							
			教			養	栄	事	実	舎
			小	中	高					
セ 21	「コミュニケーション能力」を育む小学校外国語教育研修講座	5/28(木) -5/29(金)	○	○						
セ 22	訪問、重度・重複障害教育研修講座	6/1(月) -6/2(火)	○	○	○					
セ 24	小・中・特別支援学校 I C T活用研修講座①	6/5(金)				○	○		○	
セ 26	子供とつながる子供がつながる人権教育研修講座	6/8(月) -6/9(火)						○		○
セ 33	思考力・判断力・表現力を育む教科指導研修講座＜継続-前期＞	6/25(木)			○					
セ 36	小学校理科「問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育む授業づくり」研修講座	7/1(水) -7/2(木)	○							
セ 40	校務 I C T化のための Excel 基礎研修講座①	7/3(金)				○	○		○	○
セ 49	初心者のための和楽器研修講座	8/4(火)		○	○					
セ 61	全校種対象「キャリア教育入門」研修講座	9/29(火)	○	○	○	○	○	○	○	○
セ 62	中学校音楽科・高校芸術科（音楽）授業力アップ研修講座	9/30(水)		○	○					
セ 63	中学校数学科「新学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	10/1(木) -10/2(金)		○						
セ 64	中学校理科「科学的に探究するために必要な資質・能力を育む授業づくり」研修講座	10/1(木) -10/2(金)		○						
セ 65	中学校社会科「公民としての資質・能力を育む授業づくり」研修講座	10/1(木) -10/2(金)		○						
セ 67	中学校技術・家庭科、高校家庭科教育研修講座	10/2(金)	○	○	○					
セ 68	中学校外国語科「新学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	10/5(月) -10/6(火)		○						
セ 69	高校教科指導（英語）研修講座	10/5(月)			○					
セ 75	校務 I C T化のための Excel 応用研修講座	10/22(木) -10/23(金)				○	○		○	○
セ 76	小学校国語科「学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	10/22(木) -10/23(金)	○							
セ 78	中学校国語科「新学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	10/27(火) -10/28(水)		○						
セ 80	情報モラル教育研修講座	10/30(金)				○	○		○	○
セ 81	中学校美術科・高校芸術科（美術）「新学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	11/4(水) -11/5(木)		○	○					
セ 82	小学校図画工作科「学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	11/5(木) -11/6(金)	○							
セ 83	小学校算数科「学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	11/5(木) -11/6(金)	○							

講座 番号	研修講座名	期日	職種							
			教			養	栄	事	実	舎
			小	中	高					
セ 86	小・中・特別支援学校 I C T活用研修講座②	11/6(金)				○	○		○	
セ 92	読解力伸長の視点からの学力向上研修講座	11/24(火)	○	○						
セ 95	小学校音楽科授業力アップ研修講座	11/30(月)	○	○						
セ 96	思考力・判断力・表現力を育む教科指導研修講座＜継続-後期＞	12/1(火)			○					
セ 97	校務 I C T化のための Excel 基礎研修講座②	12/3(木)				○	○		○	○
セ 100	事務職員のための Excel 研修講座	1/15(金)						○		

※ 表中の「小」「中」「高」は、受講者が所有する教員免許状。

※ セ 24 とセ 86、セ 40 とセ 97 は同じ内容の研修講座であるため、希望する場合はどちらか一方を選択する。

※ セ 33 とセ 96 は併せて選択すること。

別紙 1 - 2

【体育保健課主管の学校体育関係講座及び健康教育関係講座】

講座番号	研 修 講 座 名	期日	職種		
			教		
			小	中	高
体保 10	体育・保健体育指導力向上セミナーⅠ ※主に女性対象講座 経年研修受講者は男性でも受講可	8/5(水)	○		
体保 11	体育・保健体育指導力向上セミナーⅡ	10/15(木)	○	○	○
体保 12	ダンス指導者養成講習会	12/10(木)		○	○

※ 表中の「小」「中」「高」は、受講者が所有する教員免許状。

別紙 2

若手教職員研修 選択研修 講座一覧＜4年目研修＞

【県教育センター講座】

講座 番号	研 修 講 座 名	期 日	職 種		
			教		
			小	中	高
セ 21	「コミュニケーション能力」を育む小学校外国語教育 研修講座	5/28(木) -5/29(金)	○	○	
セ 22	訪問、重度・重複障害教育研修講座	6/1(月) -6/2(火)	○	○	○
セ 24	小・中・特別支援学校 I C T活用研修講座①	6/5(金)	○	○	○
セ 26	子供とつながる子供がつながる人権教育研修講座	6/8(月) -6/9(火)	○	○	○
セ 31	SNS トラブルの予防と対応研修講座	6/24(水)	○	○	○
セ 35	小学校プログラミング教育《基礎》研修講座	6/26(金)	○		
セ 38	実践につなげる不登校の予防と対応研修講座	7/2(木) -7/3(金)	○	○	○
セ 39	実践につなげる不登校の予防と対応研修講座（1日コ ース）	7/2(木)	○	○	○
セ 40	校務 I C T化のための Excel 基礎研修講座①	7/3(金)	○	○	○
セ 52	学校カウンセリング研修講座	8/5(水)	○	○	○
セ 75	校務 I C T化のための Excel 応用研修講座	10/22(木) -10/23(金)	○	○	○
セ 77	子どもが考え、伝え合う道徳科研修講座	10/22(木) -10/23(金)	○	○	○
セ 84	チーム学校としてのいじめの予防と対応研修講座	11/5(木) -11/6(金)	○	○	○
セ 85	チーム学校としてのいじめの予防と対応研修講座（1 日コース）	11/5(木)	○	○	○
セ 86	小・中・特別支援学校 I C T活用研修講座②	11/6(金)	○	○	○
セ 97	校務 I C T化のための Excel 基礎研修講座②	12/3(木)	○	○	○

※表中の「小」「中」「高」は、受講者が所有する教員免許状。

※セ 24 とセ 86、セ 40 とセ 97 は同じ内容の研修講座であるため、希望する場合はどちらか一方を選択する。

【体育保健課主管の学校体育関係講座及び健康教育関係講座】

講座 番号	研 修 講 座 名	期 日	職 種						
			教			養	栄	実	舎
			小	中	高				
体保 8	学校給食（食に関する指導・衛生管理）研修会	6/11(木)	○	○	○	○	○	○	○

別紙 3

若手教職員研修 選択研修 講座一覧＜5年目研修＞

【県教育センター講座】

講座 番号	研 修 講 座 名	期 日	職 種		
			教		
			小	中	高
セ 21	「コミュニケーション能力」を育む小学校外国語教育研修講座	5/28(木) -5/29(金)	○	○	
セ 22	訪問、重度・重複障害教育研修講座	6/1(月) -6/2(火)	○	○	○
セ 31	SNS トラブルの予防と対応研修講座	6/24(水)	○	○	○
セ 38	実践につなげる不登校の予防と対応研修講座	7/2(木) -7/3(金)	○	○	○
セ 39	実践につなげる不登校の予防と対応研修講座（1日コース）	7/2(木)	○	○	○
セ 52	学校カウンセリング研修講座	8/5(水)	○	○	○
セ 57	今求められる「学級経営」研修講座	9/16(水) -9/17(木)	○	○	
セ 58	小学校プログラミング教育《推進》研修講座	9/17(木)	○		
セ 61	全校種対象「キャリア教育入門」研修講座	9/29(火)	○	○	○
セ 75	校務 I C T 化のための Excel 応用研修講座	10/22(木) -10/23(金)	○	○	○
セ 77	子どもが考え、伝え合う道徳科研修講座	10/22(木) -10/23(金)	○	○	○
セ 80	情報モラル教育研修講座	10/30(金)	○	○	○
セ 84	チーム学校としてのいじめの予防と対応研修講座	11/5(木) -11/6(金)	○	○	○
セ 85	チーム学校としてのいじめの予防と対応研修講座（1日コース）	11/5(木)	○	○	○
セ 92	読解力伸長の視点からの学力向上研修講座	11/24(火)	○	○	

※表中の「小」「中」「高」は、受講者が所有する教員免許状。

【体育保健課主管の学校体育関係講座及び健康教育関係講座】

講座 番号	研 修 講 座 名	期 日	職 種						
			教			養	栄	実	舎
			小	中	高				
体保 8	学校給食（食に関する指導・衛生管理）研修会	6/11(木)	○	○	○	○	○	○	○

別紙 4 様式 1 記入例

様式 1 令和 2 年度 経年研修受講調査（若手研）

	所属	氏名	職員番号	職種	対象研修	受講可否			選択研修			備考 受講できない理由（期間も記入）
						全体研修	選択研修	校内研修	第1希望 セ(体保) 番号：講座名	第2希望 セ(体保) 番号：講座名	第3希望 セ(体保) 番号：講座名	
1	センター特別支援学校	長崎太郎	99991	主事	2年目研修	対象外	○	対象外	セ100：事務職員Excel	セ61：キャリア教育	セ26：人権教育	
2	センター特別支援学校	西海 洋	99992	教諭	3年目研修	○		対象外				
3	センター特別支援学校	大村 学	99994	教諭	4年目研修	○	○	○	セ52：カウンセリング	セ75：校務Excel応用	セ26：人権教育	
4	センター特別支援学校	玖島花子	99995	養護教諭	5年目研修	×		対象外				R1.8.1～R4.3.31産休・育休
5	センター特別支援学校	尾上町子	99997	教諭	5年目研修	○	○	○	セ22：訪問、重度	セ75：校務Excel応用		R2.11.1～R4.7.31産休・育休 ※選択研修は、受講可能と判断した 第2希望までを選択
6												
7												
8												

＜記入方法・留意点＞

- ① 本年度の研修該当者について、所属、氏名、職員番号、職種、対象研修を記入する。
該当者がいない場合は、1番の所属欄に所属名を記入し、氏名欄に「該当者なし」と記入する。
- ② 受講可否の欄は、受講できる研修は○、受講対象でない研修は「対象外」を記入する。受講できない研修は×を記入し、受講できない理由（期間）を備考欄に記入する。
- ③ 選択研修について、実施細目で指示する「選択研修講座一覧」から第3希望まで選択し、セ（体保）番号・講座名を記入する。
- ④ 同じ講座を複数の希望枠に入れないこと。
- 経年研修の全体研修、学校や地域の行事等との日程の重なりなどを十分考慮して選択すること。

※若手教職員研修実施細目で該当の研修内容を確認して記入してください。

令和２年度 長崎県公立学校若手教職員研修 (特別支援学校) 様式集

※ 各様式は県教育センターの Web ページから、ダウンロードできます。

- 様式 1 令和２年度経年研修受講調査（若手研）
- 様式 2－1 若手教職員研修（特別支援学校）自己評価票（教諭等）
- 様式 2－2 若手教職員研修（特別支援学校）自己評価票（養護教諭）
- 様式 2－3 若手教職員研修（特別支援学校）自己評価票（栄養教諭）
- 様式 2－4 若手教職員研修（特別支援学校）自己評価票
 （事務職員、教育庁等職員、実習助手、寄宿舍指導員）
- 様式 3 令和２年度長崎県公立学校若手教職員研修（特別支援学校）
 受講変更届

様式 2 - 1

若手教職員研修（特別支援学校）自己評価票（教諭等）

職名		対象研修	年目研修	氏名	
----	--	------	------	----	--

1 研修内容（該当する研修について記入すること。）

		研 修 年 月 日	研 修 講 座 名 ・ 内 容
教育 センター 研修	全体 研修	令和 年 月 日	
	選択 研修	令和 年 月 日	
校内研修	授業 1 回目	令和 年 月 日	
	授業 2 回目	令和 年 月 日	
	メンター 研修	令和 年 月 日	
社会体験研修			

2 自己評価（評価の欄には4～1のいずれかを記入すること。）

	視点	評価	本年度の研修を終えた成果や来年度へ向けた決意等
1	教職に必要な素養		
2	学校運営 連携・協働		
3	教育課程 学習指導		
4	学級経営 児童生徒理解 生徒指導 等		
5	特別支援教育		

3 所属長指導及び助言

所属長 氏名	

様式 2－2

若手教職員研修（特別支援学校）自己評価票（養護教諭）

職名		対象研修	年目研修	氏名	
----	--	------	------	----	--

1 研修内容 （該当する研修について記入すること。）

		研 修 年 月 日	研 修 講 座 名 ・ 内 容
教育 センター 研修	全体 研修	令和 年 月 日	
	選択 研修	令和 年 月 日	
社会体験研修			

2 自己評価 （評価の欄には4～1のいずれかを記入すること。）

	視点	評価	本年度の研修を終えた成果や来年度へ向けた決意等
1	教職に必要な素養		
2	学校運営 連携・協働		
3	養護教諭の専門的領域 における職務		
4	特別支援教育		

3 所属長指導及び助言

	所属長 氏名

様式 2 - 3

若手教職員研修（特別支援学校）自己評価票（栄養教諭）

職名		対象研修	年目研修	氏名	
----	--	------	------	----	--

1 研修内容（該当する研修について記入すること。）

		研 修 年 月 日	研 修 講 座 名 ・ 内 容
教育 センター 研修	全体 研修	令和 年 月 日	
	選択 研修	令和 年 月 日	
社会体験研修			

2 自己評価（評価の欄には4～1のいずれかを記入すること。）

	視点	評価	本年度の研修を終えた成果や来年度へ向けた決意等
1	教職に必要な素養		
2	学校運営 連携・協働		
3	学校給食管理		
4	食に関する指導		

3 所属長指導及び助言

所属長 氏名	

様式 2 - 4

若手教職員研修（特別支援学校）自己評価票
（事務職員、教育庁等職員、実習助手、寄宿舍指導員）

職名		対象研修	年目研修	氏名	
----	--	------	------	----	--

1 研修内容（該当する研修について記入すること。）

		研 修 年 月 日	研 修 講 座 名 ・ 内 容
教育 センター 研修	全体 研修	令和 年 月 日	
	選択 研修	令和 年 月 日	
社会体験研修			

2 本年度の研修を終えた成果や来年度へ向けた決意等

--

3 所属長指導及び助言

所属長 氏名

様式 3

文 書 番 号
令和 年 月 日

教育センター所長 様 ←※県立学校の場合
長崎県教育センター所長 様 ←※市立高等学校、国立学校の場合
※いずれか記入

所属名
所属長 職・氏名
(公印省略)

令和 2 年度長崎県公立学校若手教職員研修（特別支援学校）受講変更届

以下のとおり、受講講座の変更について報告します。

1 受講者の職名・氏名・職員番号

職 名	氏 名	職員番号

2 受講変更の内容

【変更前】

講 座 番 号	
期 日	
講 座 名	



【変更後】

講 座 番 号	
期 日	
講 座 名	

3 変更の理由